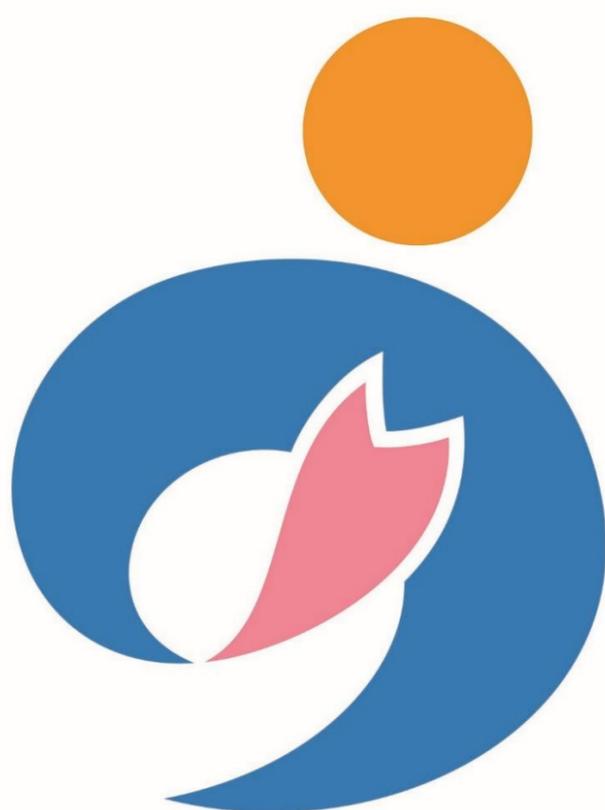


令和8年1月専決 予算事業説明書



未来を創る課



款	8	消防費	項	1	消防費	目	3	災害対策費	会計名	一般会計	
事業名	6	自治公民館等施設修繕事業					所属名	未来を創る課			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	令和8年島根県東部地震により被害を受けた自治公民館等の所有者(集落)					総合計画における位置づけ ⑨ともに支え合う地域づくり				
	意図 (対象をどうするか)	地震により被害を受けた自治公民館等の所有者(集落)に対して、自治公民館等の復旧に要する費用を助成する。					「4つの挑戦」から見た位置づけ ①くらしに挑戦(安全すこやかに暮らすまち)				
	成果の視点 (どのような効果があるか)	地震により被害を受けた自治公民館等の早期復旧を支援することにより、地域コミュニティの早期再建、地域活性化、住民の定住化等の確保を図る。					根拠法令・要綱等 南部町自治公民館等施設修繕事業費補助金交付要綱				
予算状況		補正前の額	補正額	計							
		0 千円	8,000 千円	8,000 千円							

【提案理由】

令和8年島根県東部地震で被害を受けた自治公民館等を所有者が復旧するのに必要な経費の一部を助成するため、これにかかる費用を補正するもの。

【事業内容】

自治公民館等の復旧に要する経費のうち、補助対象経費となるものの5分の4を助成する。(千円未満切捨て)
なお、当該得た額が80万円を超える場合は、80万円とする。

【対応策】

- 補正対応して予算措置を行う。

(単位:千円)

費目	予算額	内容
負担金補助及び交付金	8,000	
その他補助金	8,000	南部町自治公民館等施設修繕事業費補助金 積算根拠:800千円(上限額)×10件=8,000千円

(歳入内訳 単位:千円)

(歳出内訳 単位:千円)

款-項-目-節	科目名称	補正前の額	補正額	節	補正前の額	補正額
15-2-1-1	鳥取県被災地域応援市町村交付金	0	4,000	18 負担金補助及び交付金	0	8,000
	一般財源	0	4,000			
	計	0	8,000	計	0	8,000

有効性

成果の視点からみたこれまでの成果内容、または成果が見込まれる点(前年度までの実績、補正前までの状況をもとに記載)

【※新規要求又は補正予算を行うことによる成果見込を記入すること】

令和8年島根県東部地震の影響を受けて損壊した自治公民館等が早期復旧することで、地域住民が集う場が確保され、地域コミュニティが維持される。

款	10	災害復旧費	項	7	公共・公用施設災害復旧費	目	3	総務管理施設災害復旧費	会計名	一般会計
事業名	1	ふるさと交流センター災害復旧事業						所属名	未来を創る課	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	①ふるさと交流センター ②利用者				総合計画における位置づけ ⑨ともに支え合う地域づくり				
	意図 (対象をどうするか)	①地震による損傷個所の修繕を行い、安全な施設となっている。 ②安全に施設の利用ができる。				「4つの挑戦」から見た位置づけ ①くらしに挑戦(安全すこやかに暮らすまち)				
	成果の視点 (どのような効果があるか)	①地震による損傷個所の修繕を行うことで、引き続き安全かつ快適に施設を利用することができる。 ②多くの地域住民が施設を利用する。				根拠法令・要綱等 南部町立ふるさと交流センター条例				
予算状況		補正前の額	補正額	計						
		0 千円	770 千円	770 千円						

【提案理由】

令和8年1月6日発生の地震により損傷した箇所の修繕を行うための予算を補正する。

【事業内容】

南部町立ふるさと交流センターの破損個所の修繕

【状況】

該当箇所	被害状況
① 建物接合部	交流室と談話室の接合部に亀裂
② 外トイレ(男子)	アルミアングルと壁面に隙間
③ 外トイレ(女子)	トイレ内柱に亀裂
④ 外トイレ(女子)	アルミアングルと壁面に隙間
⑤ 雨樋	雨樋エルボに亀裂
⑥ 外倉庫	外倉庫と体育館の接合部に隙間
⑦ 調理室	壁面に亀裂
⑧ 交流室	壁面に亀裂、クロス破れ
⑨ 倉庫	倉庫内天井と壁面の隙間
⑩ 和室	和室天井竿部剥離
⑪ 勝手口	勝手口付近コーナーガード剥離
⑫ 基礎	基礎(勝手口付近)に亀裂

【対応策】

損傷個所を修繕する。
南部町立ふるさと交流センター ①～⑫ 合計 770,000円

(歳入内訳 単位:千円)

(歳出内訳 単位:千円)

款-項-目-節	科目名称	補正前の額	補正額	節	補正前の額	補正額
21-11-7-4	公共・公用施設単独災害復旧事業債	0	700	10 需用費	0	770
	一般財源	0	70			
	計	0	770	計	0	770

有効性

成果の視点からみたこれまでの成果内容、または成果が見込まれる点(前年度までの実績、補正前までの状況をもとに記載)

【※新規要求又は補正予算を行うことによる成果見込を記入すること】
地震による損傷個所の修繕を行うことで、引き続き安全かつ快適に施設を利用することができる。



①接合部亀裂



②外トイレ(男子)



③外トイレ(女子)



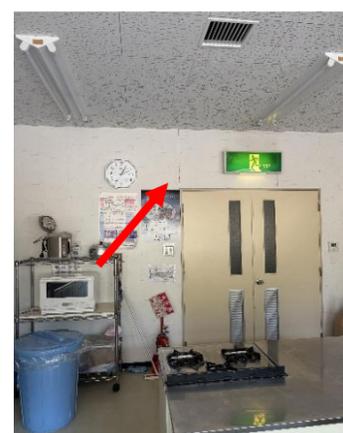
④外トイレ(女子)



⑤雨樋



⑥外倉庫・体育館



⑦調理室



⑧交流室





⑨倉庫



⑩和室



⑪勝手口付近



⑫基礎(勝手口付近)



款	10	災害復旧費	項	7	公共・公用施設災害復旧費	目	3	総務管理施設災害復旧費	会計名	一般会計
事業名	2	複合施設キナルなんぶ災害復旧事業						所属名	未来を創る課	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	①複合施設キナルなんぶ ②利用者						総合計画における位置づけ ⑨ともに支え合う地域づくり		
	意図 (対象をどうするか)	①地震による損傷個所の修繕を行い、安全な施設となっている。 ②安全に施設の利用ができる。						「4つの挑戦」から見た位置づけ ①くらしに挑戦(安全すこやかに暮らすまち)		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	①地震による損傷個所の修繕を行うことで、引き続き安全かつ快適に施設を利用することができる。 ②多くの地域住民が施設を利用する。						根拠法令・要綱等 南部町複合施設条例		
予算状況		補正前の額	補正額	計						
		0 千円	183 千円	183 千円						

【提案理由】

令和8年1月6日発生の地震により損傷した箇所の修繕を行うための予算を補正する。

【事業内容】

複合施設キナルなんぶの破損個所の修繕

【状況】

該当箇所	被害状況
① ふれあい館バックヤード	バックヤード内の壁面に複数亀裂あり
② 2階倉庫1	2階倉庫1内の壁面に亀裂あり
③ 2階倉庫2	2階倉庫2内の壁面ボードに破れあり

【対応策】

損傷個所を修繕する。
複合施設キナルなんぶ ①～③ 合計 182,600円

(歳入内訳 単位:千円)

(歳出内訳 単位:千円)

款-項-目-節	科目名称	補正前の額	補正額	節	補正前の額	補正額
21-1-7-4	公共・公用施設単独災害復旧事業債		100	10 需用費	0	183
	一般財源	0	83			
	計	0	183	計	0	183

有効性

成果の視点からみたこれまでの成果内容、または成果が見込まれる点(前年度までの実績、補正前までの状況をもとに記載)

【※新規要求又は補正予算を行うことによる成果見込を記入すること】

地震による損傷個所の修繕を行うことで、引き続き安全かつ快適に施設を利用することができる。



①ふれあい館バックヤード内



②2階倉庫1



③2階倉庫2

